



小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-01
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250)38-2234
FAX (0250)38-5210
編集 公民館報編集委員会

時代の推移を直視して

中央公民館長 岡 謙 吾



ちよこつと一言

(109)

小須戸町に住むようになってまもなく二年になりました。緑が多く、のどかな良い所だと思えます。家の窓からは山が見えるし、うぐいすの鳴き声やかえるの合唱、つくしやつゆ草などなど、こちらに来るまではもう久しく聞いたり、見たりしなかつたものに会えてとても喜んでいま

船戸一

小林望美さん



車の免許を取って十数年。全くのペーパードライバーだったのが必要に迫られて運転するようになり、スーパーへの買い出しくらいは用が足せるようになりました。天気の良い日など四〇三号線を新津から小須戸に向かう時に見える山の景色は、とても素敵だと思えます。

公民館運営の基本方針

平成九年度公民館運営の基本方針は、昨年度と同じく、「生涯学習を高める公民館活動」といたしました。

町民皆様の生涯学習に対する高い意欲にお応えするには、公民館が生涯学習推進の拠点となり、学習サービスセンターとしての役割を担うとともに、データーバンク機能の充実を図り、学習情報の収集と提供に努めなければならないと考えております。

教室や講座について

九年度に開催する教室や講座等につきましては、三月十五日発行の館報でお知らせしましたが、参加ご希望で未だ申込みのない方は、早めにご連絡くださるようお願い申し上げます。

花いっぱい教室、ゴルフ入門教室、夜間陶芸教室はいずれも参加者が多く、人数制限をせざるを得ない状況であります。

なお、おもしろ雑学講座のみにつきましては、申込者以外の方でも、その時の演題や講師によって随時参加することを認めております。

二十世紀末にあたって

考えたこと

誤った消費文化の影響

例年ご好評を頂いております県立新津南高校の「学校開放講座」も開催の方向でお願いしておりますので、決まりましたら館報でお知らせいたします。

六つの改革について

目下国会では、六つの改革が活発に議論されており、わが国がそのまま安易に移すならば、国家財政も日本経済も遠からず破綻を来すと言っております。その改革とは、行政改革、財政改革、経済構造改革、社会保障改革、金融システム改革そして教育改革の六改革であります。

これ等の改革は、明治維新、そして戦後の改革に次ぐ第三の大改革と言われておりますが、国民生活に与える経済的な負担や痛みが余りにも大きいと言った問題があります。

この六項目の改革の中で、国民生活に特に大きな影響を来すのが、財政改革と社会保障改革であります。

平成九年度末における政府の財政赤字は、旧国鉄など政府系特殊法人の赤字をも含め総額は三五〇兆円とも言われ、これに地方財政の赤字一五〇兆円を加えると実に五〇

兆円となり、国民一人当たりの負担額は、四〇〇万円にも達し、四大家族で一六〇〇万円の借財を抱えることになりました。また社会保障改革では、医療と年金制度が中心で、医療費の負担増は現職者が倍額、高齢者は三倍となり、そして年金は支給額を二〇%減とするなどが議論されております。

このように六つの改革を行うにはあまりにも大きな犠牲を国民に強いることになりませんが、今この改革をしなければ日本の再生はあり得ず、孫の時代にまでそのツケを残すことになり得ます。

以上、六項目の改革につきましては、財政改革と社会保障改革を中心として申し上げます。このことは我々公民館人は無論のこと、広く町民の皆様方と共にこれから国会審議の内容を見守っていきたくと思っております。

大変お世話になりました

藤田尚義

四年間勤務させて頂いていただきました。この間、皆さんと一緒に楽しく仕事をさせて頂き、ありがとうございました。今年度、教育委員会が社会教育関係を担当することになりました。

よろしく願っています

五十嵐伸一

公民館活動を通じ、町民の皆様と楽しくやってゆきたいと思っております。微力ながらがんばります。よろしく願っています。

公民館報が変りました

今月から館報のサイズを変え、読みやすいように字を大きくしました。

花いっぱい教室閉級

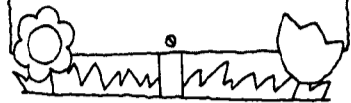
これからの花の輪を広げてゆきましょう

公民館主催の花いっぱい教室は、三月に閉級し、二十五名の皆さんが修了されました。当日は、館長から一人一人に修了証書が手渡されると、少し緊張しながらも、一年間楽しく学んで来た事を参考にそれぞれの家庭や地域に花の香りを広げ、道ゆく人々の心に潤いを与えることが出来たら、という気持ちを感じられるような閉級式でした。



この花いっぱい教室は、毎月第二土曜日の午前中に開催して頂きました。講師は新津市の田辺先生で、他市町村の公民館やサークルでの花づくりの指導で活躍されている方で、全くの初心者にもやさしく指導されるベテランの先生でした。教室の参加者は全員が女性の方でしたが、どなたも花が好きで、花を愛する気持ちが溢み出るような教室の雰囲気を感じられました。嬉しいことに、花いっぱい教室は、年々参加者が増えていますが、これからは、屋外に於ける実習も加え、各自の家庭でもその技術と気持ちが生かされるような方向で進めたいと考えています。

3月のナイショ目



16日 新津南高校定期演奏会
今年も大勢の方から来ていただきました。



22日 親子チャレンジ
ネイチャーゲームで遊びながら食物連鎖を勉強しているところです。



29日 矢代田分館役員総会
今年度もよろしくお願ひします。

催し物ご案内

◎日本国を征服しよう!

日本国山登山のご案内
新潟県山北町と山形県境にある日本国山(五五五M)登山を左記により行いますのでふるってご参加ください。
日時 五月十一日(日)
午前七時中央公民館出発
参加費 三、〇〇〇円
(交通費・保険料含)
申込〆切 四月三十日
中央公民館へ

◎五月のおもしろ雑学講座

日時 五月九日(金)
午後七時三十分~九時
会場 中央公民館二階会議室
テーマ 『家庭で出来る簡単な健康法』
講師 横山義男さん
(天ヶ沢第二・医師士)

◎五月のおもしろ雑学講座

日時 五月九日(金)
午後七時三十分~九時
会場 中央公民館二階会議室
テーマ 『家庭で出来る簡単な健康法』
講師 横山義男さん
(天ヶ沢第二・医師士)

◎五月のおもしろ雑学講座

日時 五月九日(金)
午後七時三十分~九時
会場 中央公民館二階会議室
テーマ 『家庭で出来る簡単な健康法』
講師 横山義男さん
(天ヶ沢第二・医師士)

会員を募集します

◎社交ダンス入門教室

若さと健康は楽しいダンスから!
「スロー、スロー、クイック、クイック」のリズムにのって体をうごかすと楽しくなってきます。
「健康づくり」、「仲間づくり」の為に効果抜群です。初心者から年配の方まで親切に指導します。お友達を誘って参加してみませんか。
日時 五月十二日(月)から七月まで(全十回)
毎週月曜日午後七時半から九時半まで

会場 中央公民館
会費 千円(テキスト代)
申込〆切日 四月三十日
主催 小須戸町中央公民館
主 小須戸文化協会
管 小須戸町
社交ダンスクラブ

生け花クラブ

お花を通して、一緒に友だちづくりをしませんか
講師 夏川チエ先生
期日等 毎月第一土曜日
午前十時~十二時
会場 中央公民館二階会議室
連絡先 関口宅(三八一五〇四二)
阿部宅(三八一四〇九九)

ソラからおちてきたボク

大勢の方でにぎわう!!
三月二十三日、劇団「はてな」による「ソラからおちてきたボク」が中央公民館三階ホールで公演されました。
「めつらもつららの会」では、ポスター作り・チケット販売・会場の飾り付けなどで忙しい毎日の中、劇団「はてな」さんにお会いできるのを楽しみにしてきました。
オープニングは、ちよっと変わった歌と手品一つ。その手品が意外と難しい。家でやられた方も多いのではないのでしょうか。
劇が始まると、二人の役者さんがある時はミツタケ君に、またある時は駅長さんに、だんご屋のおばあちゃんに、探偵さんにと小道具一つで全くそれらしくなるからおもしろい!最後のクイズでは、子供たちと劇団の方とのやりとりもあり、三〇〇名近い会場は大いに盛り上がりました。
公演終了後の感想文も文集にして公民館に置いていただきますので、是非ご覧になっていただきたいと思ひます。卒園、卒業と忙しい時期ではありますが、大勢の方々においでいただき、本当にありがとうございます。



ふれあい電話相談

◆五月の相談日
二日(金)・九日(金)・十六日(金)
二十三日(金)・三十日(金)

◆受付時間
午後一時~五時

◆電話番号
三八一三三〇〇

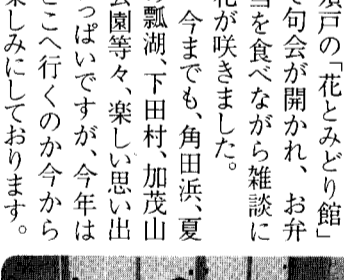
「文芸誌」の作品を募集します!!

文化協会では、設立10周年記念事業として文芸誌(創刊号)を発刊することになりました。
募集作品は随筆、創作、詩、短歌、俳句、川柳の六部門です。なお、詳しい内容は、文芸誌の募集要項をご覧ください。
発行は、十一月三日の予定です。
皆さんの多数の応募をお願ひ致します。

リストアップ

小須戸町俳句同好会

俳句同好会が結成されたのは昭和二十二年で、初代会長を三十年もつとめられた、成田流水(高常)先生がこの俳句の会を育てられたのでした。
あれ以来幾星霜、多くの仲間、先輩が会を離れたり、又は亡くなられたりして現在は十一名の会員です。毎月十三日夜、中央公民館で例会が開かれ、その時には席題が出ます。
毎年四月には、観桜句会があり、ウデコキ集会所へ集まり、花を詠んだ句も発表され、花見の宴も開かれます。
昨年は、村松公園へ吟行句会にいき、あの広い公園を散策しながら、青葉、若葉の照る美しい自然に遊び、その後は小須戸の「花とみどり館」で句会が開かれ、お弁当を食べながら雑談に花が咲きました。
今までも、角田浜、夏の瓢湖、下田村、加茂山公園等々、楽しい思い出いっぱいですが、今年はどこへ行くのか今から楽しみにしております。



シリーズ「今、子どもたちは」(8)

小動物の飼育

小須戸幼稚園
熱帯魚を飼育しています。
三月にうさぎの赤ちゃんが生まれました。今まで小動物に興味、関心のうすかった園児も、早く大きくなって、自分の手でだっこしてやりたいという思いが強くなってきています。
世話係は、五歳児と先生方です。
身近な小動物に親しみ、ふれ合う事によって成長・変化・特徴などの様子と、命あるものに心を寄せて、小さなものや弱いものをいとおしむ気持ちや育つて欲しいと願っています。



文芸欄

柳 母さんの笑い家中和やかに 増井都留
趣味を持ち夫婦の食事すれ違い 藤井春江
趣味のボク見事に咲いて人目引き 栗原ひさし
趣味の会小さな恋のシャボン玉 我妻清作

歌 初めての写経教室書き終えて暖かきものわれのみの知る 大森美恵子
孤独なる心の叶び真夜中をこご音立ててバイク駆けゆく 本多玲子
束縛をとかれてみたきこちし 長井利恵子
春めく午後髪切りにみる

句 耕してその夜の軒許しをり 丸山栄子
村社囲いのなくて人多く 中野雅也
群立ちの百の勢ひ寒雀 東樹ちよ
退院の母を迎へる雛飾り 吉沢文子
マフラして街ゆく人の微笑み 高橋みどり
碧梧桐忌心をひらく石ひとつ 吉田素系
白鳥やまぶしき山にさしかり 中野太浪
春めくや山の広がり風向う 佐久間久子
滴りの止みかけている夕氷柱 森田樫男

俳 句 耕してその夜の軒許しをり 丸山栄子
村社囲いのなくて人多く 中野雅也
群立ちの百の勢ひ寒雀 東樹ちよ
退院の母を迎へる雛飾り 吉沢文子
マフラして街ゆく人の微笑み 高橋みどり
碧梧桐忌心をひらく石ひとつ 吉田素系
白鳥やまぶしき山にさしかり 中野太浪
春めくや山の広がり風向う 佐久間久子
滴りの止みかけている夕氷柱 森田樫男